

市の課題を解決するため、民間のアイデアを募集します！
～テーマ型提案の募集開始（コネクテッドセンターちば）～

千葉市では、民間企業等からの行政課題や地域課題の解決に向けた提案の受け付け、関係部局との調整、各種サポート等を一元的に行う総合窓口として、「コネクテッドセンターちば」を開設しています。

本市行政課題のさらなる解決を目指し、市が課題を提示する「テーマ型提案」の今年度第1弾として13の募集テーマを設定して実施しますので、お知らせします。

1 募集テーマ

- (1) 帰宅困難者一時滞在施設の提供および運営
- (2) 車中泊避難場所運営人員確保の取り組み
- (3) デジタルを活用した平和啓発コンテンツ制作
- (4) 先端技術を活用した「自転車盗」対策
- (5) 先端技術を活用した客引き行為者を減らすための取り組み
- (6) 認知症月間（世界アルツハイマー月間）における認知症の普及啓発
- (7) 子ども食堂の食材保管場所の確保
- (8) 遊休地を活用した公共施設の脱炭素の推進
- (9) 廃棄物に係る事業所への周知啓発
- (10) 千葉市食のブランド「千」の販路拡大に係る地域商社、流通の確保
- (11) 亥鼻公園における「いのはな亭（集会所・茶店・日本庭園）」の活用
- (12) 昭和の森の魅力向上
- (13) 道路インフラ施設における脱炭素、若しくは低炭素化に資する取り組み

※募集テーマの詳細は別添「令和6年度コネクテッドセンターちば募集テーマ一覧」をご確認ください。

2 応募方法

- (1) ちば電子申請サービス

※以下記載の市ホームページから手続きができます。

- (2) 自治体 CONNECT 【URL】 <https://j-connect.site/>
- (3) ローカルハブ 【URL】 <https://localhub.jp/>

※(2) および (3) は、民間の提案マッチングプラットフォームで、準備ができ次第順次公開予定。利用に当たり登録が必要です。



自治体CONNECT



ローカルハブ

3 募集期間

令和6年6月26日（水）～7月31日（水）

※テーマ「昭和の森の魅力向上」のみ7月10日（水）まで

4 提案者の要件

自らの提案を主体となって実行することができる民間企業、大学等の研究機関、NPO法人等（個人は対象外）

5 民間提案事業補助金について

コネクテッドセンターちばで実施する「テーマ型提案」に対する提案事業について、実現可能性を高めるため、予算の範囲内で事業者の初期投資費用の補助を行います。

補助率 2／3 以内、補助限度額 50 万円

※詳細は、市ホームページをご覧ください。

【URL】 <https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/miraitoshi/smartcity/chosei/connectedcenter.html>



＜参考＞「コネクテッドセンターちば」とは

千葉市では、令和3年4月に民間提案総合窓口「コネクテッドセンターちば」を設置し、行政が抱える課題を解決するアイデアについて、民間事業者からの提案を受け付けています。

市民サービスの充実や行政運営の効率化を目指し、民間のアイデアと行政ニーズを「つなぐ（CONNECT）」ことで、民間提案の実現をサポートします。

テーマを設けない「自由型提案」、行政からテーマを提示する「テーマ型提案」の2通りで提案を受け付けています。